

「だれもが楽しく家事・育児」フォトコンテスト受賞作品決定！

最優秀賞



「真夜中の攻防の末…」

寝かしつけに成功したものの、いつ蹴られてもおかしくない場所で一緒に寝落ちしてしまったパパ。

性別にかかわらず誰もが家事・育児に参加することに関心を持ってもらうことを目的に、家事・育児を楽しむパパママや祖父母と子どもがふれあう写真を紹介するフォトコンテストを開催しました。

市役所総合センターや男女共同参画フォーラムなどで市民の皆様から投票を頂き、最優秀賞、優秀賞（2作品）が決定しました。

優秀賞



「僕の旅のお昼ごはん」

家族旅行で芦原温泉駅に到着！ちょうどお昼時、お父ちゃんがぼくにご飯を食べさせてくれました。

優秀賞



「パパと絵本タイム」

初めてプレゼントしてもらった絵本。パパのお膝の上で読んでいます。

男女共同参画センター活動登録団体によるパネル展を開催しました！

令和7年2月10日から2月25日まで、男女共同参画社会実現のため、市内で活動している男女共同参画センター登録団体によるパネル展を開催しました。

このパネル展は、登録団体の皆さんが普段行っている活動等を紹介するもので、どれも工夫をこらした作品となっておりセンターに来られた方々が立ち止まって、興味深く見ていました。



改正育児・介護休業法が施行されます 令和7年4月（一部は10月）から

男女とも仕事と育児・介護を両立できるように、育児期の柔軟な働き方を実現するための措置の拡充や介護離職防止のための雇用環境整備、個別周知・意向確認の義務化などの改正が行われました。

<主な変更内容>

- ①子の看護休暇の見直し
- ②所定外労働の制限（残業免除）の対象拡大

他にも…

- ③短時間勤務制度（3歳未満）の代替措置にテレワーク追加
- ④育児のためのテレワーク導入
- ⑤育児休業取得状況の公表義務適用拡大
- ⑥介護休暇を取得できる労働者の要件緩和
- ⑦介護離職防止のための雇用環境整備
- ⑧介護離職防止のための個別の周知・意向確認等
- ⑨介護のためのテレワーク導入
- ⑩柔軟な働き方を実現するための措置等
- ⑪仕事と育児の両立に関する個別の意向聴取・配慮

※①～⑨令和7年4月1日から⑩・⑪令和7年10月1日から

①子の看護休暇の見直し

改正内容	変更前	変更後
対 象	小学校就学の始期まで	小学校3年生修了まで
取得事由	①病気・けが ②予防接種・健康診断	①病気・けが ②予防接種・健康診断 ③感染症に伴う学級閉鎖等 ④入園（入学）式、卒園式

②所定外労働の制限（残業免除）の対象拡大

改正内容	変更前	変更後
対 象	3歳未満の子を養育する労働者	小学校就学前の子を養育する労働者

講座・ミニイベントレポート

キッズコーナーで遊ぼう！

令和6年10月26日（土）

講 師

シルバーアドバイザー高槻スタッフの皆さん

男女共同参画センターでは、多世代の方にセンターを知ってもらおうと、センター内のキッズコーナーで定期的にミニイベントを開催しています。

今回は、親子で楽しめる魚釣りのイベントを開催しました。

ブルーの布を海に見立て、折り紙で作った魚をたくさん泳がせるように配置。「スタート！」の合図で、親子で魚釣りを楽しみました。

最初は苦戦していた子どもたちも、コツをつかむとどんどん魚を釣り上げ、パパやママに嬉しそうに報告していました。



男性向け育児講座

親子で楽しむ！ダンボール工作遊び

令和7年2月15日（土）

講 師

島津 聖さん（NPO法人ファザーリングジャパン理事）

男性の子育て講座として、親子で工作を行うプロセスの中で、いろいろな発見や気づきを感じ、見える化・共有して、日常の子育てのエッセンスにしてもらうことを狙いとして実施しました。

講師は、明るく、さわやかに話しながらも、瞬間にダンボールを加工して作品を完成！ その技術に、参加者から感嘆の声があがりました。

参加者は親子で話し合い、作りたい作品を決めて、カッターやガムテープを使いながら、ダンボールで剣やいす、宝箱などを制作。

最後はみんなで作品を発表し合い、嬉しそうに作品を持ち帰りました。

パパは子の、子はパパの新たな一面を発見できたのではないのでしょうか。



こころとからだの健康講座

～ママのための産後骨盤ヨガ～

令和7年3月5日（水）

講 師

大林 亜衣子さん（ヨガインストラクター）

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ講座として、女性の健康リテラシー向上のため、産後3年未満のママを対象に開催しました。

2児の母でもある講師の大林さんは、「有名な言葉に、『最良の母とはまあまあ母である』というものがあります。ママも失敗していいんだよ」と参加者に伝えていました。

また、参加者は出産や育児による睡眠不足は、体に大きなダメージがあることを学び、産後の身体の不調を改善する骨盤の立て方やお腹を引き上げる姿勢を教してもらいました。かかるとに重心を置いた立ち方など大事なポイントを学びながら、ヨガを楽しんで、心も身体も癒されました。



『リプロダクティブ・ヘルス/ライツ』って？

「性と生殖に関する健康と権利」と訳されます。

リプロダクティブ・ヘルス

リプロダクティブ・ライツ



【リプロダクティブ・ヘルス】（性と生殖に関わる健康）

ライフステージを通して性や子どもを産むことに関わるすべてにおいて、単に疾病などがないというばかりでなく、身体的にも精神的にも社会的にも完全に良好な状態であること

【リプロダクティブ・ライツ】（性と生殖に関わる権利）

自分の身体に関することを自分自身が選択し、自己決定できる権利。その権利は、すべてのカップルと個人が自分たちの子どもの数、出産間隔、ならびに出産する時期を責任を持って自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという権利のこと

私たちが豊かな生涯を健康的に送るためには、ライフステージを通しての健康の保持増進とともに、生殖（月経、妊娠、出産、中絶、避妊、生殖可能年齢や不妊情報、性感染症、更年期障害がいなど）に関する知識を持って、自分の身体を自分で守ることが必要です。